函館市

資料1

情報共有ツール作業部会　はこだて医療・介護連携サマリー　モニタリング
○活用状況調査集計結果　　R7.7.1～R8.6.30分

≪所属機関≫

種　別	第16回 R7.7.1～R8.6.30分 (n=96) 配布件数（a）	回収件数（b）	種別ごと回収率（b）/（a）	第15回 R6.7.1～R7.6.30分 (n=134) 配布件数（a）	回収件数（b）	種別ごと回収率（b）/（a）	第14回 R6.7.1～R6.12.31分 (n=128) 配布件数（a）	回収件数（b）	種別ごと回収率（b）/（a）
① 入院医療機関	24 件	11 件	46%	24 件	17 件	71%	24 件	17 件	71%
② 居宅介護支援事業所	94 件	32 件	34%	92 件	36 件	39%	94 件	40 件	43%
③ 包括支援センター	10 件	7 件	70%	10 件	7 件	70%	10 件	6 件	60%
④ 訪問看護	43 件	10 件	23%	41 件	18 件	44%	37 件	10 件	27%
⑤ 短期入所生活介護	26 件	5 件	19%	27 件	4 件	15%	28 件	7 件	25%
⑥ 短期入所療養介護	11 件	0 件	0%	11 件	0 件	0%	11 件	0 件	0%
⑦ 特定施設入居者生活介護	11 件	3 件	27%	11 件	7 件	64%	12 件	5 件	42%
⑧ 小規模多機能型居宅介護	17 件	2 件	12%	17 件	3 件	18%	19 件	6 件	32%
⑨ 認知症対応型共同生活介護	48 件	5 件	10%	47 件	7 件	15%	47 件	9 件	19%
⑩ 地域密着型特定施設入居者生活介護	13 件	4 件	31%	13 件	7 件	54%	13 件	5 件	38%
⑪ 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	5 件	0 件	0%	5 件	1 件	20%	5 件	1 件	20%
⑫ 看護小規模多機能型居宅介護	5 件	1 件	20%	4 件	2 件	50%	5 件	0 件	0%
⑬ 介護老人福祉施設	17 件	6 件	35%	17 件	8 件	47%	17 件	8 件	47%
⑭ 介護老人保健施設	8 件	4 件	50%	8 件	4 件	50%	8 件	2 件	25%
⑮ 介護医療院	4 件	1 件	25%	4 件	2 件	50%	4 件	1 件	25%
⑯ サ付・有料	84 件	5 件	6%	84 件	11 件	13%	84 件	11 件	13%
合　計	**420 件**	**96 件**		**415 件**	**134 件**		**418 件**	**128 件**	
Googleフォーム回答（内数）		（50） 件			（33） 件			（33） 件	

（1）貴所属機関では，「はこだて医療・介護連携サマリー」（以下「サマリー」と表記）を作成し，情報共有に活用されたことがありますか。

項　目	第16回 R7.7.1～R8.6.30分 受取件数	割合	第15回 R6.7.1～R7.6.30分 受取件数	割合	第14回 R6.7.1～R6.12.31分 受取件数	割合	第13回 R6.1.1～R6.6.30分 受取件数	割合	第12回 R5.7.1～R5.12.31分 受取件数	割合
① はい	61 件	64%	76 件	57%	69 件	54%	66 件	55%	79 件	54%
② いいえ	35 件	36%	58 件	43%	59 件	46%	55 件	45%	68 件	46%
合　計	**96 件**		**134 件**		**128 件**		**121 件**		**147 件**	



・②いいえの理由。

項　目	第16回 R7.7.1～R8.6.30分 受取件数	割合	第15回 R6.7.1～R7.6.30分 受取件数	割合	第14回 R6.7.1～R6.12.31分 受取件数	割合	第13回 R6.1.1～R6.6.30分 受取件数	割合	第12回 R5.7.1～R5.12.31分 受取件数	割合
■活用していないとの回答のうち	**35 件**		**58 件**		**59 件**		**55 件**		**68 件**	
① 機会がない	6 件	17%	9 件	16%	12 件	20%	8 件	15%	13 件	19%
② 今後使用予定	0 件	0%	1 件	2%	0 件	0%	0 件	0%	0 件	0%
③ 準備ができていない	2 件	6%	0 件	0%	1 件	2%	2 件	4%	3 件	4%
④ 既存の書式を利用	8 件	23%	24 件	41%	21 件	36%	23 件	42%	17 件	25%
⑤ 電子カルテで管理している	0 件	0%	5 件	9%	7 件	12%	3 件	5%	2 件	3%
⑥ その他	5 件	14%	16 件	28%	9 件	15%	12 件	22%	16 件	24%
⑦ 未回答	14 件	40%	3 件	5%	9 件	15%	7 件	13%	17 件	25%



（2） (1)で「①はい」とお答えされた方にお伺いします。

ア どのくらいの頻度でお使いですか。（複数回答あり）

項 目	第16回 R7.7.1~R8.6.30分		第15回 R6.7.1~R7.6.30分		第14回 R6.7.1~R6.12.31分		第13回 R6.1.1~R6.6.30分		第12回 R5.7.1~R5.12.31分	
	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合
① 入退院（所）支援のたび毎回作成	43 件	46%	50 件	55%	41 件	53%	35 件	49%	40 件	45%
② 全件では作成していないが，対象者を選定（または限定）して作成	43 件	46%	30 件	33%	30 件	38%	26 件	37%	36 件	40%
③ その他	7 件	7%	11 件	12%	7 件	9%	10 件	14%	13 件	15%
④ 未回答	1 件	1%	0 件	0%	0 件	0%	0 件	0%	0 件	0%
合 計	94 件		91 件		78 件		71 件		89 件	



イ 入退院（所）支援の際，事前に相手先にサマリーを提供していますか。（緊急入院は除く）

項 目	第16回 R7.7.1~R8.6.30分		第15回 R6.7.1~R7.6.30分	
	受取件数	割合	受取件数	割合
① はい	49 件	80%	63 件	83%
② いいえ	10 件	16%	11 件	14%
③ 未回答	2 件	3%	2 件	3%
合 計	61 件		76 件	



ウ サマリーを活用した情報連携の効果をお聞かせください。

項 目		第16回 R7.7.1~R8.6.30分		第15回 R6.7.1~R7.6.30分	
		受取件数	割合	受取件数	割合
・事前にサマリーを受けたことで支援やカンファレンスの準備ができた	①はい	44 件	72%	62 件	79%
	②いいえ	6 件	10%	2 件	3%
	③わからない	7 件	11%	10 件	13%
	④未記入	4 件	7%	4 件	5%
	合 計	61 件		78 件	
・カンファレンス（担当者会議）の時間短縮になった	①はい	30 件	49%	42 件	54%
	②いいえ	9 件	15%	7 件	9%
	③わからない	15 件	25%	24 件	31%
	④未記入	7 件	11%	5 件	6%
	合 計	61 件		78 件	
・支援チーム（病院や在宅・施設）の中で統一したケアを実施できた	①はい	39 件	64%	54 件	69%
	②いいえ	2 件	3%	2 件	3%
	③わからない	15 件	25%	16 件	21%
	④未記入	5 件	8%	6 件	8%
	合 計	61 件		78 件	

≪その他感じる効果がありましたらお聞かせください≫

- 統一した必要適切な情報提供ができること。（他に１件同意意見あり）
- 相談員とは情報共有できた
- 退院時や区変必要時に連絡をもらえる。
- 効果の検証はできていませんが、効果はあるものと考えています。
- 統一したケアの実施について確認はできていないが、それが出来ていると想定されます。
- こちら側から情報提供することで、相手からも連絡や情報をもらうことが多くなった
- 同ツールを使用した情報提供を受ける立場としては、提供元により情報量のばらつきを感じる。
- 電話では聞き取れなかった情報、聞き漏れ(お互いに)あるが、サマリーがある事で、もれなく記載している。とても助かっております。
- サマリーは退院時に受け取ることが多いため、退院前の支援調整やカンファレンス準備に活用することが多くありません。今後事前に共有いただけるとより円滑な支援調整につながると思います。

※ 当設問に寄せられた効果以外の貴重なご意見つきましては，下記の「見直し等の意見」に掲載しております。

（3） マイナーチェンジ後のサマリーを活用されてみましたか

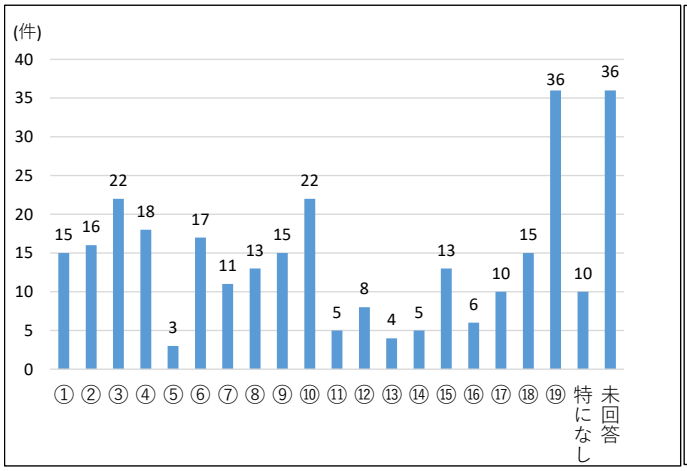
項　目	第１６回 R7.7.1～R8.6.30分		第１５回 R6.7.1～R7.6.30分	
	受取件数	割合	受取件数	割合
① はい	38 件	62%	63 件	83%
② いいえ	21 件	34%	11 件	14%
③ 未回答	2 件	3%	2 件	3%
合　計	61 件		76 件	



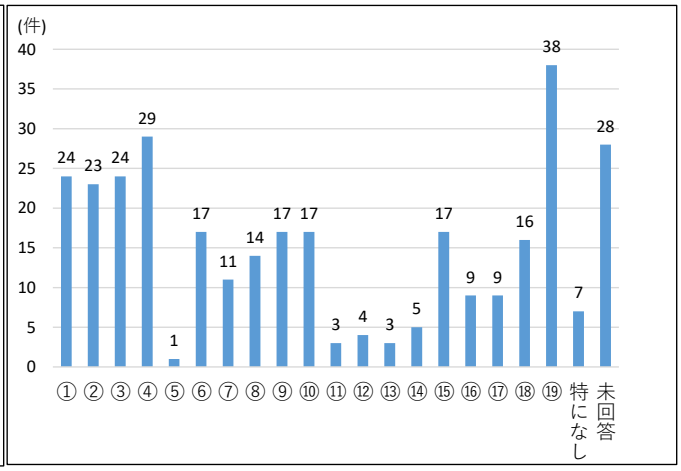
（4） これまでに「応用ツール」の中で，活用したことがあるもの，もらって助かったものを教えてください。

応用ツールの種類等	第１６回 R7.7.1～R8.6.30分				第１５回 R6.7.1～R7.6.30分			
	活用したことがある		受け取って助かった		活用したことがある		受け取って助かった	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
① 付帯情報管理	15 件	5%	24 件	8%	25 件	8%	24 件	8%
② 褥瘡管理	16 件	5%	23 件	7%	20 件	6%	20 件	7%
③ 認知症管理応用ツール	22 件	7%	24 件	8%	36 件	11%	27 件	9%
④ 食事摂取・栄養管理	18 件	6%	29 件	9%	20 件	6%	25 件	8%
⑤ 自己腹膜灌流管理	3 件	1%	1 件	0%	3 件	1%	3 件	1%
⑥ 酸素療法管理	17 件	6%	17 件	5%	18 件	6%	14 件	5%
⑦ 中心静脈栄養法管理	11 件	4%	11 件	3%	7 件	2%	7 件	2%
⑧ 糖尿病治療管理	13 件	4%	14 件	4%	15 件	5%	15 件	5%
⑨ 経管栄養法管理	15 件	5%	17 件	5%	15 件	5%	15 件	5%
⑩ 膀胱留置カテーテル管理	22 件	7%	17 件	5%	26 件	8%	22 件	7%
⑪ 自己導尿管理	5 件	2%	3 件	1%	5 件	2%	5 件	2%
⑫ 腎瘻・尿管皮膚瘻管理	8 件	3%	4 件	1%	7 件	2%	6 件	2%
⑬ 人工呼吸療法管理	4 件	1%	3 件	1%	3 件	1%	4 件	1%
⑭ 気管カニューレ管理	5 件	2%	5 件	2%	3 件	1%	2 件	1%
⑮ 人工肛門・人工膀胱管理	13 件	4%	17 件	5%	16 件	5%	13 件	4%
⑯ 感染に関する管理	6 件	2%	9 件	3%	4 件	1%	5 件	2%
⑰ 緩和ケア情報共有シート(MOPN)	10 件	3%	9 件	3%	5 件	2%	13 件	4%
⑱ 本人の意向を尊重した意思決定支援のための情報	15 件	5%	16 件	5%	13 件	4%	21 件	7%
⑲ 特記事項	36 件	12%	38 件	12%	38 件	12%	30 件	10%
特になし	10 件	3%	7 件	2%	18 件	6%	14 件	5%
未回答	36 件	12%	28 件	9%	19 件	6%	17 件	6%
合　計	300 件		316 件		316 件		302 件	

グラフ１：活用したことがある応用ツール

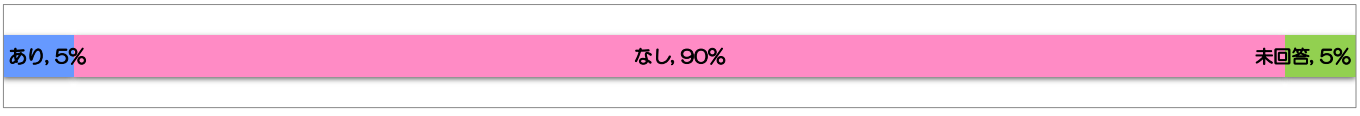


グラフ２：受け取って助かった応用ツール



（5） 「サマリー」の内容について，見直しが必要な箇所があると思われますか。

項　目	第１６回 R7.7.1～R8.6.30分		第１５回 R6.7.1～R7.6.30分		第１４回 R6.7.1～R6.12.31分		第１３回 R6.1.1～R6.6.30分		第１２回 R5.7.1～R5.12.31分	
	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合
① あり	5 件	5%	13 件	10%	10 件	8%	6 件	5%	6 件	4%
② なし	86 件	90%	108 件	81%	97 件	76%	85 件	70%	119 件	81%
③ 未回答	5 件	5%	13 件	10%	20 件	16%	30 件	25%	22 件	15%
合　計	96 件		134 件		127 件		121 件		147 件	



○　作成しない理由

≪医療機関≫

- 当院所定様式使用のため（他に１件同意見あり）
- 入院対象者が多く、事前の情報提供まで手が回らない。また、入院時に担当ケアマネが把握できていない場合もあるため。

≪居宅介護支援事業所≫

- 他の書式で提供している為（他に１件同意見あり）
- 入院したとわかってから提供
- 受け取る事はあってもこちらからは作成しない
- 入院の場面がなかった為、退院前には提供あり
- 日常作成しなければならない書類が多く手がまわらない
- 提出:全てが事前ではない　受け取り:事前にもらったことはない
- 事前に病院へ送る事は少ないです。当日までには提供できるようにしています。

≪包括支援センター≫

- 緊急の入院のため
- 求められた時のみ
- 失念していることがある
- 基本情報の提供のみが多い
- 既存のツールを使用することが多いです
- 電話連絡等にて本人の状況状況をお伝えし、サマリーの送付に至っていない事が多い。
- 仕事が煩雑なためサマリー作成時間がない。必要な時は実能調査（把握）で作成して送付する

≪訪問看護≫

- 精神科の訪問が多く使用することが少ないため

≪介護老人福祉施設≫

- 活用する機会がなかったため（他に１件同意見あり）
- 既存の書式で情報共有していた
- ショートステイは家族さんが対応してくれる為

≪特定施設入居者生活介護≫

- 特に機会がなかったため
- 施設の形式を使用

≪認知症対応型共同生活介護≫

- 入所前情報として受け取ることはあります
- 自法人にて書式があるため

≪介護老人福祉施設≫

- 施設の書式を活用している（他に１件同意見あり）
- 他事業所などからの情報共有時に使用されなかったので

≪介護老人保健施設≫

- 施設の書式を活用している
- 他事業所などからの情報共有時に使用されなかったので

≪サ付・有料≫

- サマリー作成を行わないため
- 医療機関との連携はケアマネが対応しているため

○　見直しや効果等の意見

≪医療機関≫

- もう少し具体的なADLが分かると助かります。あと食事摂取状況も。
- 内容は全て埋めていただけると助かります。

≪居宅介護支援事業所≫

- 家族構成図
- 病歴の欄がもっとほしい

≪包括支援センター≫

- 見づらい
- 使用者によると思いますが連絡先のTELナンバーがFAXでつぶれてしまい結局MSWへTELして確認という事が稀にあります。ジェノグラムがあれば良いです。

≪訪問看護≫

- サマリーをもう少し上手く活用できないかと考えてます。在宅医とリンクが繋がっていて急性期に入院するとそことリンクが繋がってないのでサマリーを添付して送れない。そこで急性期と繋げる必要性が出てくる。そこに時点のロスをなんとかしたいかな。

≪介護老人福祉施設≫

- 入院時に施設より連携サマリーを提出することがきっかけで、施設は医療連携室へ連絡を行いやすくなると感じます。入院１週間以内を目安に連絡を取り合うと、本人の入院状況の把握もし易く今後の方向性について、担当MSWより連絡を頂きやすくなると感じました。令和８年７月に函脳外さんへ救急搬送された入居者様のケースで、施設より連絡を行ってみると連絡がスムーズでした。また、入院対象の入居者様の治療方針やご家族の応対、今後の転院予定などを担当ＭＳＷさんより連絡を頂きました。日頃、グループ内の病院の入退院がメインですが、外部医療機関の場合は提供した施設側より連絡を行いやすくなることがメリットになるのではないかと感じました。一例でしたが、連携サマリー活用について、ご報告をさせていただきます。